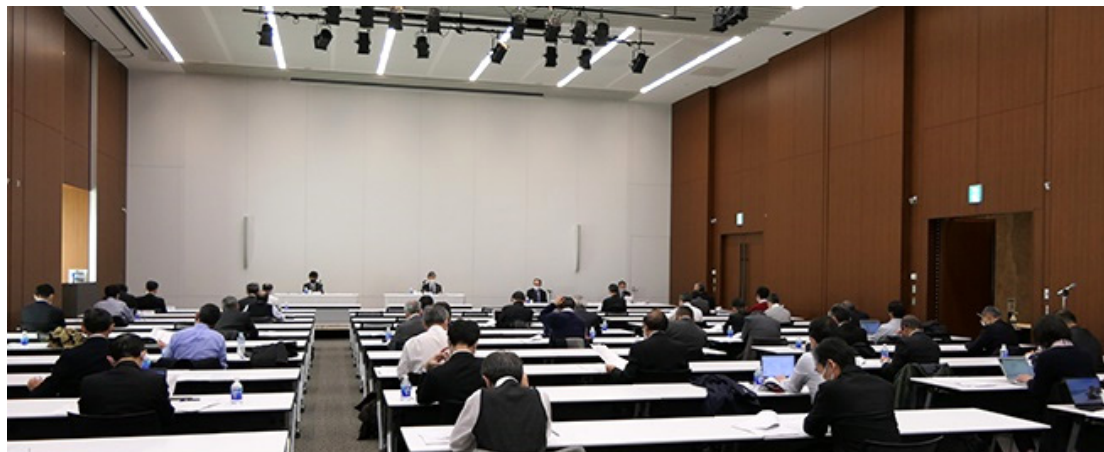


第 120 回規格会議

2023年3月3日（金）に、第120回規格会議がイイノカンファレンスセンターにおいて開催されました。今回は標準規格の改定4件及び廃止1件、並びに技術資料の策定1件及び改定5件が提案通り決議されました。

本規格会議において決議された議案の概要は、以下のとおりです。



第 120 回 規格会議の様相

第 120 回規格会議 標準規格及び技術資料の策定、改定及び廃止の概要（議案順）

No.	規格等番号	規格名等	概要
1	ARIB STD-T71 7.0 版	広帯域移動アクセス システム（CSMA） 標準規格	<p>本標準規格は、電波法施行規則第6条第4項第8号に規定されている5GHz帯無線アクセスシステム及び第6条第4項第4号に規定されている小電力データ通信システムを用いた無線アクセス通信を行う無線局のうち、多元接続方式として、IEEE 802.11 標準に基づくCSMA/CA (Carrier Sense Multiple Access with Collision Avoidance)技術を用いた無線設備について規定したものです。</p> <p>今回の改定は、無線LANシステムの高度化等を目的とした、電波法施行規則等の一部を改正する省令等の公布を踏まえ、所要の改定を行うものです。</p> <p>なお、6GHz帯無線LANなどを追加することから大幅な改定とし7.0版とします。</p>
2	ARIB STD-T108 1.5 版	920MHz帯テレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用無線設備 標準規格	<p>本標準規格は、電波法施行規則第16条に規定される陸上移動局の用途等のうち、テレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用であって、無線設備規則第49条の34に規定された920.5MHz以上923.5MHz以下の周波数</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
			<p>の電波を使用する無線設備に関するもの並びに、電波法施行規則 第 6 条に規定される特定小電力無線局の用途等のうち、テレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用であって、無線設備規則第 49 条の 14 に規定された 915.9MHz 以上 929.7MHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備について規定したものです。</p> <p>今回の改定は、920MHz 帯アクティブ系小電力無線システムにおける、映像伝送等の比較的大容量なデータ伝送の需要及び諸外国との調和を高めることを目的とした、占有周波数帯幅の拡大を行う総務省の制度整備を踏まえ、所要の改定を行うものです。具体的には、単位チャンネル幅 200kHz を最大で 5 チャンネル、占有周波数帯幅 1MHz としていた規定を、最大で 20 チャンネル、占有周波数帯幅 4MHz まで拡張するものです。</p>
3	ARIB STD-T120 Ver.3.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、3GPP (Third Generation Partnership Project) の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems (International Mobile Telecommunications Systems) に関するもので、無線アクセス、コアトランスポートネットワーク、コーデック、セキュリティ、サービス機能などのシステム仕様を規定するものです。</p> <p>今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications (ARIB STD-T120 Ver.3.00) に対し、リリース 8 からリリース 17 までの範囲のうち 3GPP が 2022 年 7 月から 9 月までの間に更新した技術仕様を踏まえ、所要の改定を行うものです。</p>
4	ARIB TR-T23 Ver.3.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、3GPP (Third Generation Partnership Project) の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems (International Mobile Telecommunications Systems) に関するもので、規格策定の基となる技術情報や要求条件を記載したものです。</p> <p>今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications (ARIB TR-T23 Ver.3.00) に対し、リリース 8 からリリース 17 までの範囲のうち 3GPP が 2022 年 7 月から 9 月までの間に更新した技術資料を踏まえ、所要の改定を行うものです。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
5	ARIB STD-T120 Ver.3.20	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、無線アクセス、コアトランスポートネットワーク、コーデック、セキュリティ、サービス機能などのシステム仕様を規定するものです。</p> <p>今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB STD-T120 Ver.3.10）に対し、リリース 8 からリリース 17 までの範囲のうち 3GPP が 2022 年 10 月から 12 月までの間に更新した技術仕様を踏まえ、所要の改定を行うものです。</p>
6	ARIB TR-T23 Ver.3.20	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、規格策定の基となる技術情報や要求条件を記載したものです。</p> <p>今回の改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB TR-T23 Ver.3.10）に対し、リリース 8 からリリース 17 までの範囲のうち 3GPP が 2022 年 10 月から 12 月までの間に更新した技術資料を踏まえ、所要の改定を行うものです。</p>
7	ARIB TR-B14 6.10 版	地上デジタルテレビジョン放送運用規定 技術資料	<p>本技術資料は、地上デジタルテレビジョン放送の伝送方式による高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。</p> <p>今回の主な改定は、NVRAM 放送事業者共通領域、Bluetooth LE Audio 及び受信機のアプリケーション制御の運用に関する要件に対し、規定の追加変更及び明確化等を行うものです。</p>
8	ARIB TR-B15 8.4 版	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定 技術資料	<p>本技術資料は、BS/広帯域 CS デジタル放送の伝送方式による高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。</p> <p>今回の主な改定は、NVRAM 放送事業者共通領域、Bluetooth LE Audio の運用等に関する要件に対し、規定の追加変更及び明確化等を行うものです。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
9	ARIB TR-B39 2.7 版	高度広帯域衛星デジタル放送運用規定 技術資料	<p>本技術資料は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。</p> <p>今回の主な改定は、NVRAM 放送事業者共通領域、Bluetooth LE Audio の運用に関する要件に対し、規定の追加変更及び明確化等を行うものです。</p>
10	ARIB TR-B46 1.0 版	ARIB STD-B76 に基づいた番組制作システムの制御に用いる AMWA NMOS 解説 技術資料	<p>本技術資料は、ARIB STD-B76 に基づいた番組制作システムの制御に用いられている AMWA NMOS の内容を解説し、番組制作用 IP インタフェースの普及に寄与することを目的としたものです。</p>
11	ARIB STD-B5 (廃止)	垂直帰線消去期間を使用する伝送方式の標準テレビジョン・データ多重放送 標準規格	<p>本標準規格は、標準テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）の垂直帰線消去期間を使用するデータ多重放送の伝送方式について規定するものです。</p> <p>アナログテレビジョン放送及びテレビジョン多重放送の終了に伴い、放送法施行規則等の一部を改正する省令（平成 25 年総務省令第 7 号）により、標準テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式（平成 23 年総務省令第 88 号）及び標準テレビジョン・データ多重放送に関する送信の標準方式（平成 23 年総務省令第 93 号）が廃止されました。（平成 25 年 2 月 20 日施行）</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに伴い、標準規格の廃止を提案するものです。</p>